



©円谷プロ
空想の力が生んだ怪獣たち

これまで、本市出身で「特撮の神様」と称される円谷英二監督の偉業を顕彰するとともに、特撮の礎を築いたその豊かな創造性を市の宝として、魅力を発信してきました。

協体制の発展へ

4月12日「空想の力を育むまちを目指して」をテーマに、(株)円谷プロダクションと「まちづくり提携協定」を締結しました。

観光交流課 ☎(88)9144

空想の力を育む まちを目指して

円谷プロダクションとのまちづくり提携協定

テーマ「空想の力を育むまちを目指して」
▼子どもたちをはじめ、市民が空想に胸を躍らせ、夢を育み、故郷への誇りと愛着を持ち、更に豊かな地域社会を構築、創造するような活力あふれるまちづくりを目指す

協体制の発展へ

長年の対談の様子は、YouTube市公式チャンネルでご覧いただけます。



(株)円谷プロとのまちづくり提携協定締結

今回の提携協定を機にプロジェクトチームを発足し、より専門的にイベントの企画や業務を行います。
また、円谷プロダクションの協力の下、皆さんの空想力を膨らませるような事業を積極的に行っていきますので、楽しみにお待ちください。

プロジェクトチームで 新たな企画を立案

▼市と円谷プロダクションがこれまで以上に連携を図り、双方の持つ資源を有効に活用することにより「空想の力を育むまち」の実現を目指す
▼円谷英二監督がウルトラマンや怪獣を創り出したように、夢を現実にする「空想の力」を全国に発信する



橋本市長と円谷プロダクションの塚越会長が出席し、提携協定に署名

令和5年度健康診査 受診で確認 大切な健康

健康づくり課 ☎(88)8122



健康診査は、心臓病や脳卒中などの病気を未然に防ぐために、自ら生活習慣を改善するきっかけとなるよう行っています。定期的な受診で、自分自身の健康状態を把握しましょう。

集団健診と施設健診

集団健診 10月19日(木)～11月10日(金)
施設健診 6月22日(木)～令和6年1月31日(水)

対象者

▼市の国民健康保険の被保険者で、令和6年3月31日現在で40歳以上75歳未満の人(4月2日以降に国保に加入した人は申し込みが必要)
※「YOU悠ドック」を受診する人は対象外
▼令和6年3月31日現在で75歳以上の人、または65～74歳で後期高齢者医療制度の被保険者
※施設に入所している人や長期入院している人は対象外

●健康診査と併せて受診できるがん検診など

検診項目	対象年齢など ^{*1}	個人負担金 ^{*2}
肺がん ^{*3} (結核を含む)	40歳以上	集団：無料 施設：400円
肺がん (喀たん)	①40歳以上で6カ月以内に血の混じったたんが出た人 ②50歳以上で喫煙指数(1日の本数×年数)が600以上の人	500円
大腸がん	40歳以上	300円
前立腺がん	40歳以上の男性	集団：300円 施設：500円
肝炎ウイルス	①40歳 ②41歳以上でこれまで受診できなかった人	300円
胃がんリスク ^{*4}	40歳から49歳までで除菌治療を受けたことがない人	500円

※1 令和6年3月31日時点の満年齢
※2 70歳以上または生活保護世帯は無料。65～69歳で後期高齢者医療制度の被保険者は、保険証を提示すれば無料
※3 胸部エックス線による検査になります。
※4 事前に郵送された受診券を持参してください。

国民健康保険以外の被扶養者の特定健康診査

全国健康保険協会(協会けんぽ)や健康保険組合などに加入する40歳から75歳未満の被扶養者の特定健康診査は、市が行う集団健診や実施医療機関で受診できます。詳しくは、加入している医療保険者に直接お問い合わせください。
※市が行う各種がん検診は、加入している医療保険に関係なく受診することができます。

☎協会けんぽ ☎024(523)3919



個人負担金 無料
持ち物 健康保険証、受診券、受診録、採尿容器
注意事項
▼前日の午後9時以降は食事を取らないでください(水分補給は差し支えありません)
▼対象者には、後日、受診案内を郵送しますので、ご確認ください
集団健診時の注意事項
▼混雑回避のため、年齢ごとの受付時間内にお越しください(予約制ではありません)
▼体調が悪いときは、来場を

お控えください
▼新型コロナウイルス感染症などの感染状況に応じて、会場入場前に検温などを行う場合があります
▼会場では換気を行いますので、気温が低い日は暖かい服装でお越しください
健康診査と併せて受診できる検診
右の表の項目も、健康診査と併せて受診できます。
注意事項 胃がん・乳がん・

子宮がん検診は登録制となり、胃がん集団検診は事前予約が必要ですので、健康づくり課にお問い合わせください。
集団健診の会場や受付時間、施設健診、がん検診などを実施する医療機関など詳しくは、市ホームページをご覧ください。



成人の健診・予防接種

「ウルトラマン切り紙」を作ろう

須賀川特撮アーカイブセンターと円谷英二ミュージアムのコラボ企画として、ウルトラマン切り紙ワークショップを行います。



日時 7月23日(日) 午前10時～11時45分
場所 tette5階「ルーム5-1」
対象 市内在住の小学4～6年生(保護者同伴で1組3人まで)

定員 10組30人程度
※定員超過のときは抽選
申込方法 「かんたん申請・申込システム」または電話で申し込み



須賀川特撮アーカイブセンター

申込期間 6月26日(月)～7月10日(月)
※7月13日(木)以降に抽選結果や案内を通知
☎須賀川特撮アーカイブセンター ☎(94)5200、
円谷英二ミュージアム ☎(73)4407



特撮に関する情報をシリーズでお知らせします。
☎文化振興課 ☎(88)9172

特撮の仕事～撮影～

私たちは、画面を通して映像を見ていますが、ミニチュアをいかに本物らしく見せるかは撮影の技法が大きく関わっています。カメラマンは、カメラのレンズを通したときにどう見えるかを考え、カメラの位置、向き、角度、動かし方、光の量などを調整します。



カメラの向きを変えて撮影する例として、ミニチュアの飛行機の飛行シーンがあります。ピアノ線でつった機体を動かすときに、カメラを横向きや逆さまに回転させて撮影することで、飛行機が複雑に動いているように見せることができます。

特撮作品を見るときはカメラの動きに着目して、撮影風景を想像してみるのも楽しいかもしれません。